

2010年7月1日

各位

会社名 住友商事株式会社
代表者名 取締役社長 加藤 進
(コード番号8053 東証第1部)
問合せ先 広報部長 鈴木 久和
(TEL : 03-5166-3100)

**ブラジル ウジナス・シデルジカス・デ・ミナス・ジェライス社の
鉄鉱山子会社への新規出資の件**

住友商事株式会社（本社：東京都中央区 取締役社長：加藤 進 以下「住友商事」）は、ブラジル鉄鋼大手ウジナス・シデルジカス・デ・ミナス・ジェライス社（本社：ブラジル ミナスジェライス州 取締役社長：ウィルソン ネリオ ブルーメル 以下「ウジミナス社」）が設立する鉄鉱山会社ミネラソン・ウジミナス社（以下「MUSA」）の第三者割当増資を引き受けることにつき、ウジミナス社と基本合意に達しました。

住友商事は、過去数年来、ブラジルにおける優良鉄鉱山案件の発掘に努めてきており、今回、ウジミナス社の戦略的パートナーとして、同社の既存鉄鉱山事業およびその拡張事業に参画することに基本合意したものです。本件は、鉄山、鉄道、港の鉄鉱石一貫プロジェクトとなる案件です。

従来より住友商事は、「日本および世界の持続的成長のために、資源・エネルギーの安定供給に貢献すること」を目標に、資源権益の拡充を基本方針として取り組んでいます。また、資源権益のポートフォリオ構築にあたっては、商品、地域、時間軸などの要素を考慮して、判断してきました。

本件は、最重要商品の一つと位置付けている鉄鉱石であること、現在住友商事が資源権益を有していないブラジルという地域性、すでに操業段階にあり早期の収益貢献が期待でき、かつ将来の成長が見込まれるという時間軸の観点から、住友商事の資源権益のポートフォリオ戦略に合致した優良案件と考えています。

【ウジミナス社との基本合意事項】

- 1) ウジミナス社が有する次の鉄鉱山事業関連資産を MUSA に移管する。
 - ① ミナスジェライス州セーハアズール地域の鉄鉱山資産
 - ② ウジミナス社保有の民間鉄道会社エムアールエス・ロジスティカ（以下「MRS」）株式の一部
 - ③ リオデジャネイロ州イタグアイ地区の輸出港湾プロジェクト用地
 - ④ セーハアズール地域の鉄道積込駅の株式

- 2) 住友商事は、MUSA の第三者割当増資を引き受けることで、同社の 30%株式を取得する。増資引受額は最大 1,929 百万米ドル、内クロージング時点での支払額は 1,350 百万米ドルの予定。

3) 両社は、本年8月末をめどに最終契約書への調印を目指す。

【プロジェクト概要】

- 1) 鉄鉱山所在地： ブラジル ミナスジェライス州の「鉄四角地帯」と呼ばれる鉄鉱石が豊富に賦存している地域の北西に位置するセーハアズール地域（プロジェクト全体地図参照）。
- 2) MRS 鉄道路線および： ベロホリゾンテ市からリオデジャネイロ州イタグアイ地区の鉄鉱石輸出港湾地域およびサンパウロ州のウジミナス社クバトン製鉄所まで延伸している民間鉄道会社の路線。
- 3) イタグアイ港湾用地： リオデジャネイロ州イタグアイ地区にある鉄鉱石輸出港湾プロジェクト用地。
- 4) 想定可採鉱量： 約 24 億トン。
- 5) 年間生産量： 現在年産 7 百万トンペースで生産中。
将来的には年産約 30 百万トンの鉄鉱石一貫プロジェクトを目指す。

なお、現時点で住友商事の今期業績予想に変更はありません。

【プロジェクト全体地図】



(出典：ウジミナス社)
以上